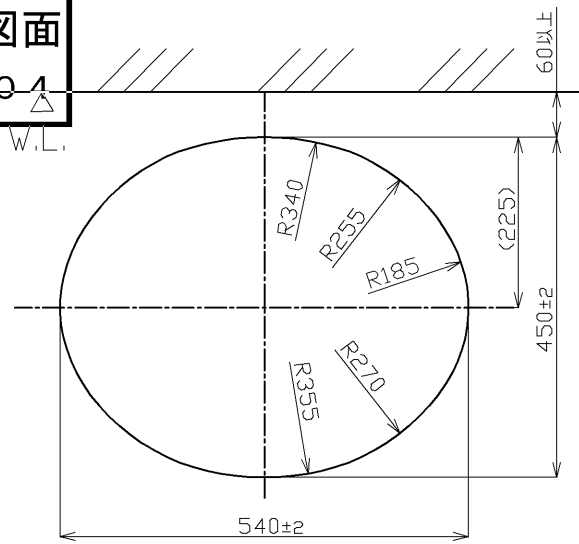


生産中止図面

2022/04



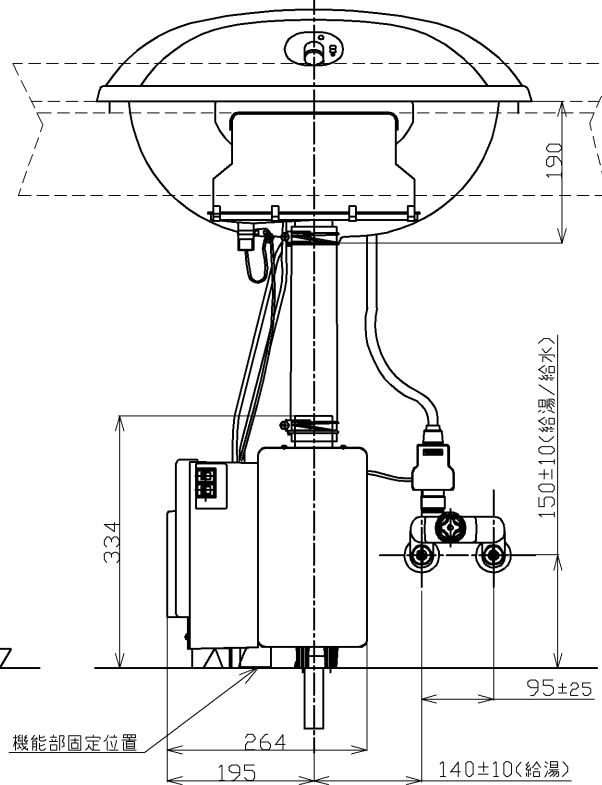
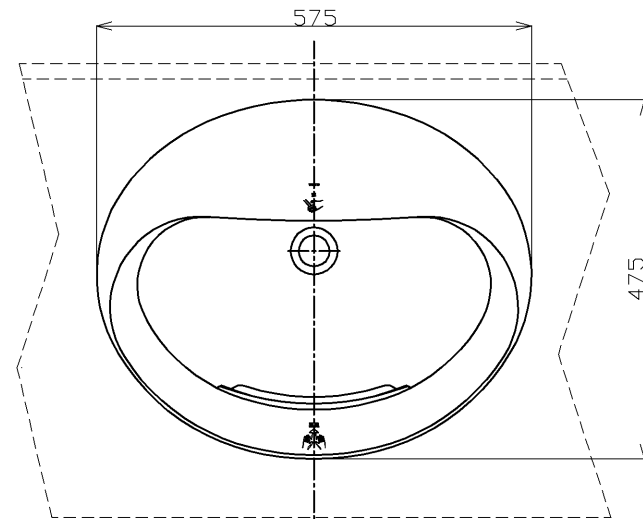
カウンター切込穴位置・形状

※型紙が必要な場合はカタログ「No6053」で手配してください。

<参考データ>

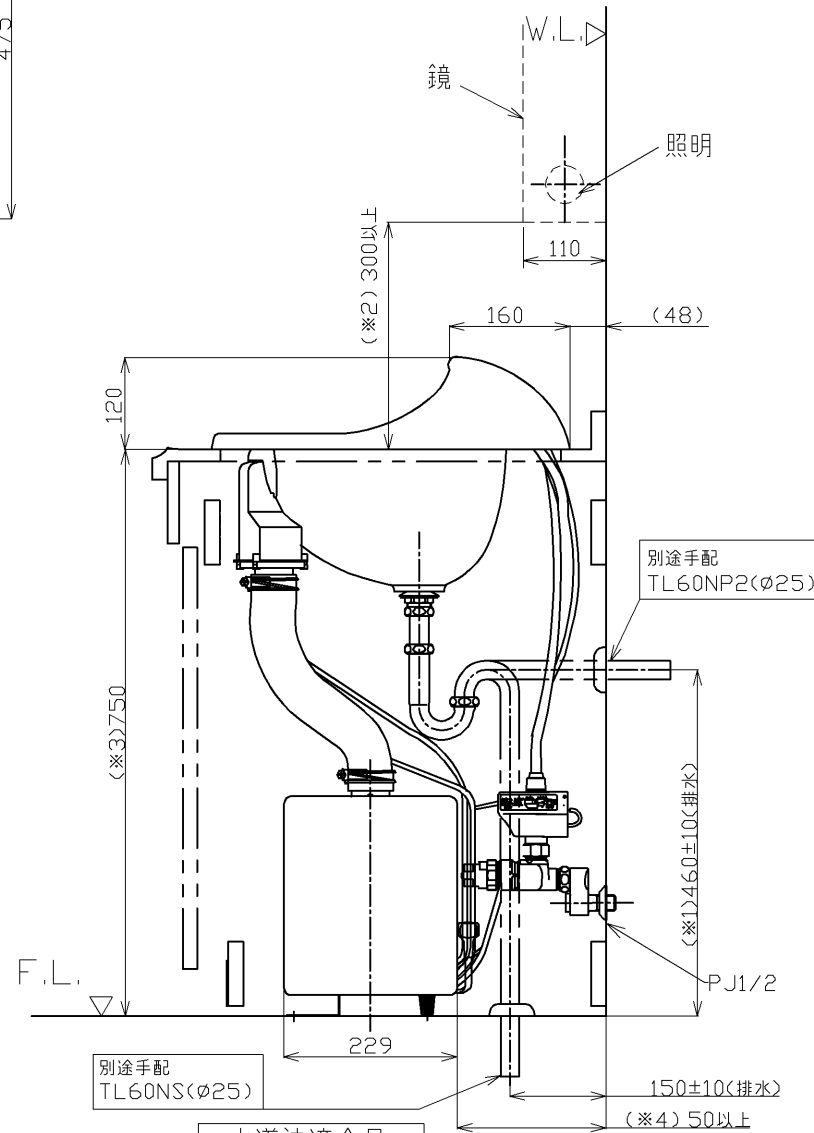
運転モード	風量 強	風量 弱
風速 *1	約100m/秒	約70m/秒
乾燥時間 *2	約5~9秒	約7~10秒
運転音 *3	約65dB	約60dB

- *1 吹き出し部直下での測定値。
- *2 当社基準による乾燥時間の目安。
- *3 無響音室での測定値(前方2m、左右2mの平均値)。



注記

- (※1)カウンター高さ750mmでの寸法。
- (※2)鏡裏に間接照明が入る場合、清掃性及び、ボウル内照度の観点から鏡の底面をカウンター天面から300mm以上で設置してください。
- (※3)カウンター高さ最小650mmでのセットが可能です。カウンター高さが650mm~700mmの場合は、排水金具と干渉しないように、機能部の置く向きを変えてください。(ページ2/3参照)
- (※4)機能部を奥へ移動する際は、メンテナンスのため壁から50mm以上離して配置してください。ハーネスの届く範囲まで移動可能です。
- (※5)電気温水器とセットする場合は、吐水量が少なくなる事があります。(対応方法はページ3/3参照)



品番	TYL102T
タイプ	サーモスタット混合水栓(吐水・温風)
洗面器	陶器(セルフリングタイプ)
洗面器カラー	ホワイト(HNW1)
外形寸法(mm)	洗面器部・・・575(幅)×475(奥行) 機能部・・・264(幅)×229(奥行)×334(高さ)
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	1160W(約12A)
電源コード	プラグ付電源コード式(有効長さ1.8m)
給水圧力(※5)	最低必要水圧(流動時)・・・0.05MPa 最高水圧(静止時)・・・0.75MPa
給水接続	壁給水(PJ1/2)
排水接続	φ25mm黄銅管(壁排水・床排水) ※排水金具は別途手配
使用温度範囲	+1~+40℃
乾燥モード	風量「強/弱」、ヒーター「ON/OFF」の4段階切替
吐水(※5)	吐水形態 泡まつ 吐水温度 入水温~42℃±3℃ 流量調節 定流量弁(5L/分用)により上限カット。必要に応じて止水栓にて流量調節可能。最大連続運転時間約1分。
洗面器容量	約1.4L(見掛け容量、水溜めは出来ません)
質量	洗面器部約11Kg、機能部約6.5Kg

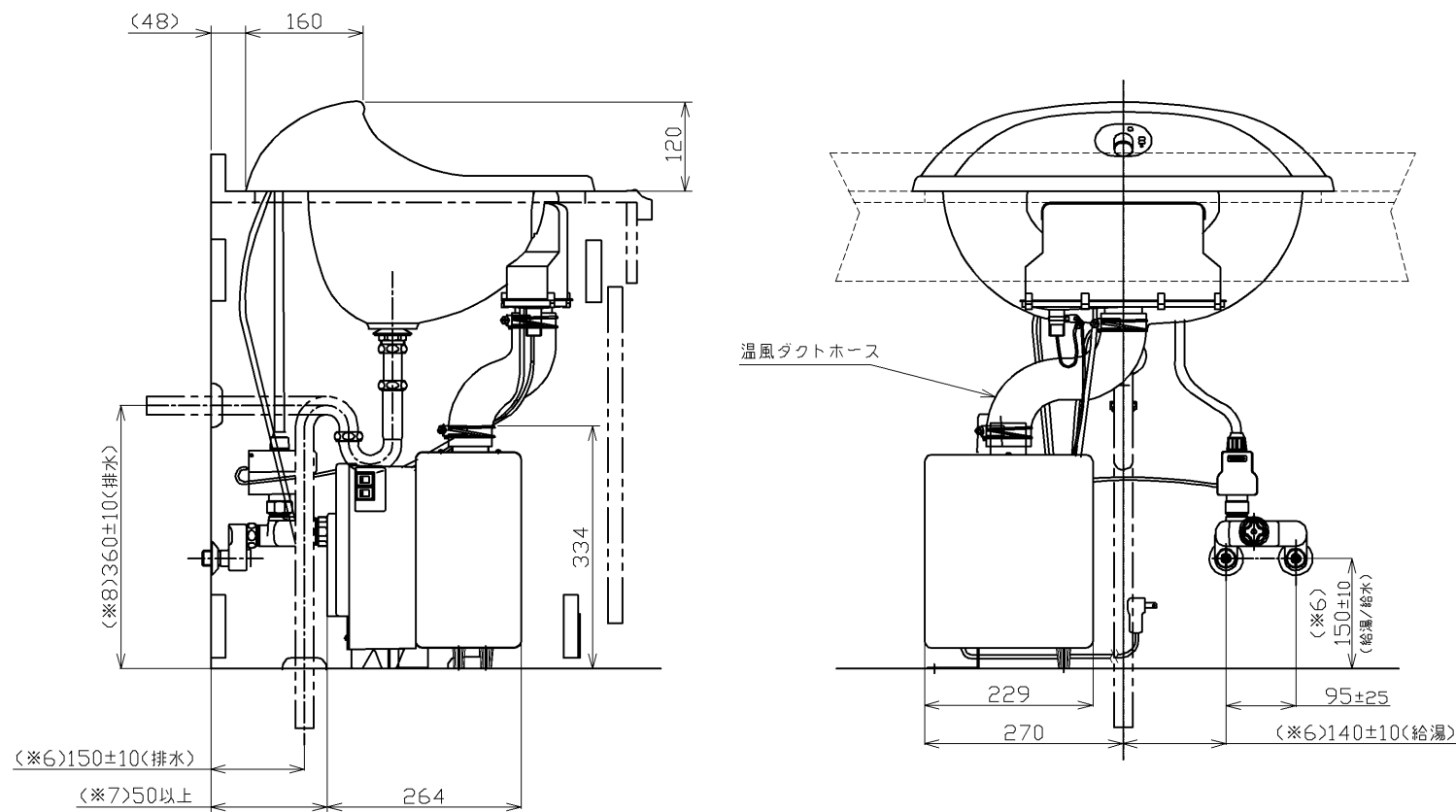
<施工時のご注意>

- 屋外や浴室など湿気が多い場所に設置しない。火災、感電の原因になります。
- 腐食性ガスや可燃性ガスなどの雰囲気中に設置しない。火災の原因になります。
- 電源コンセントは、設置状態で水がかからない位置に設置する。火災の原因になります。
- 粉塵の多い場所に設置しない。火災や感電の原因になります。
- 塩害地域に設置しないでください。感電の原因になります。
- 電気部品や機能部に水をかけない。火災、感電の原因になります。
- 必ず定格15A・AC100Vのコンセントを単独で使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない。他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱し、火災の原因になります。
- 電気工事は「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」および施工説明書に従って、電気工事士の資格を持った方が行う。不確実な接続をすると、接続部が発火し火災の原因になります。
- 電源には漏電遮断器を取り付ける。故障や漏電の際には、感電の原因になります。
- 引火性のあるものを近づけて使用しない。(灯油、ガソリン、シンナー、スプレー缶など) 爆発や火災の原因になります。
- 船舶・車輦などの一般建物以外へ設置しない。著しく商品寿命を損なう原因になります。
- 配管内の水が凍結するような場所では使用しない。器具が破損し、水漏れのため建物に損害を与える原因になります。
- 給水は上水道に接続して使用する。中水道(再生水)や異物を多く含む水を使用し、飲用すると体調を損ねたり、器具の破損の原因になります。
- サーモスタット混合栓タイプの場合 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。給水圧力が0.75MPaを超える場合、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。給湯温度は60℃以上でご使用ください。ただし、約42℃以上のお湯は出さないようになっています。湯・水を逆配管しないでください。給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。吐水量が少なくなる場合があります。給湯に蒸気を使用しないでください。
- オートボウルは石けん補給口や吹き出し口への水浸入による装置の破損を防ぐため、水をためることができません。
- 洗面器とカウンターとの隙間コーキング(メジール)は別途工事が必要です。床がタイルやコンクリートの場合は機能部の床固着用として、木ねじ(φ4.5×38)用樹脂プラグを商品1台につき2個、別手配してください。

※ 機能部の移動範囲についてはページ2/3を参照してください。

水道法適合品

TOTO		単位 mm	名称
製図 谷井	検図 渡大 辺原	日付 21.2.25	尺度 1:10
備考 サーマスタット混合水栓(吐水・温風)		ページ 1/3	品番 TYL102T



カウンター高さが低い場合のセット状態

〈カウンター高さ650mm~700mmの場合〉

〈注意〉

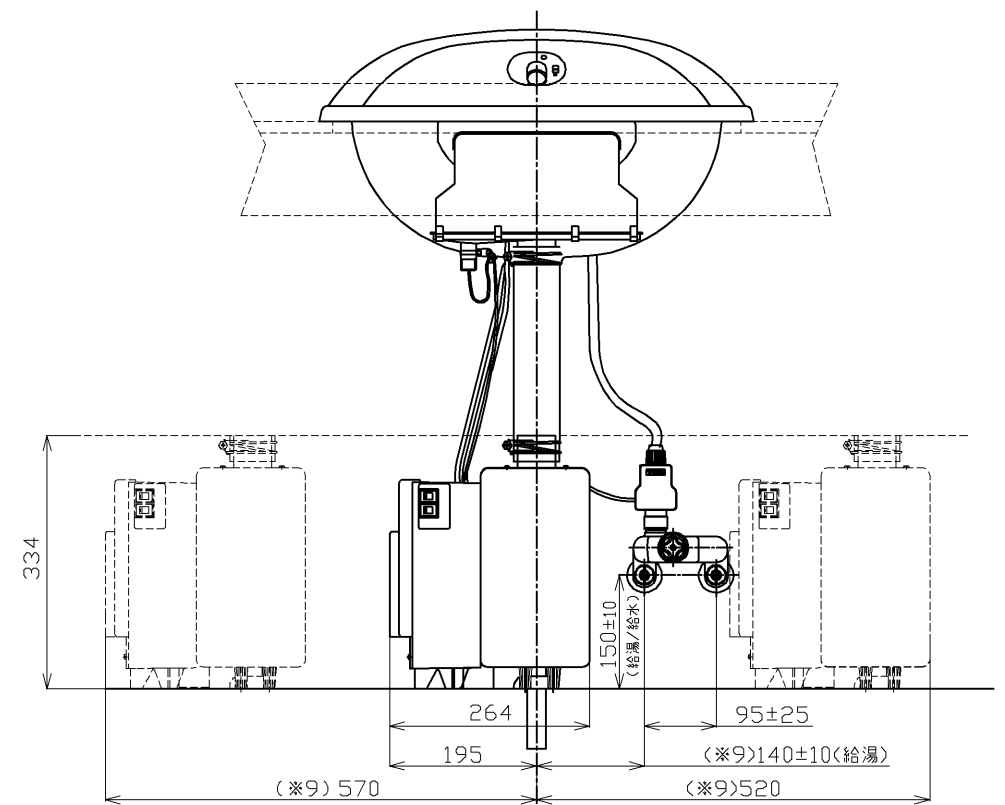
標準セット状態とは機能部を置く向きが異なります。(排水管干渉回避のため)
カウンター高さを図示寸法以下にすると温風ダクトホースが取付られません。

〈※6〉この寸法は基準寸法です。

〈※7〉機能部を奥へ移動する際はメンテナンスのため壁から50mm以上離して配置してください。
ハーネスの届く範囲まで移動可能です。

〈※8〉カウンター高さ650mmでの寸法。

温風ダクトホース



機能部の移動範囲

〈カウンター高さ750mmの場合〉

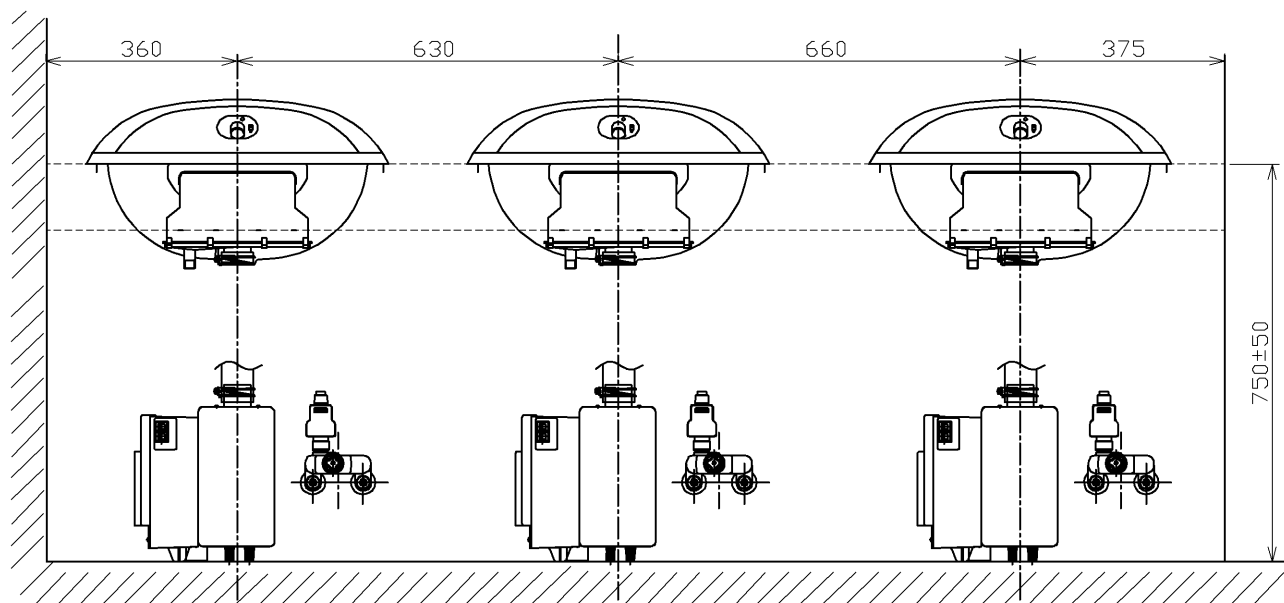
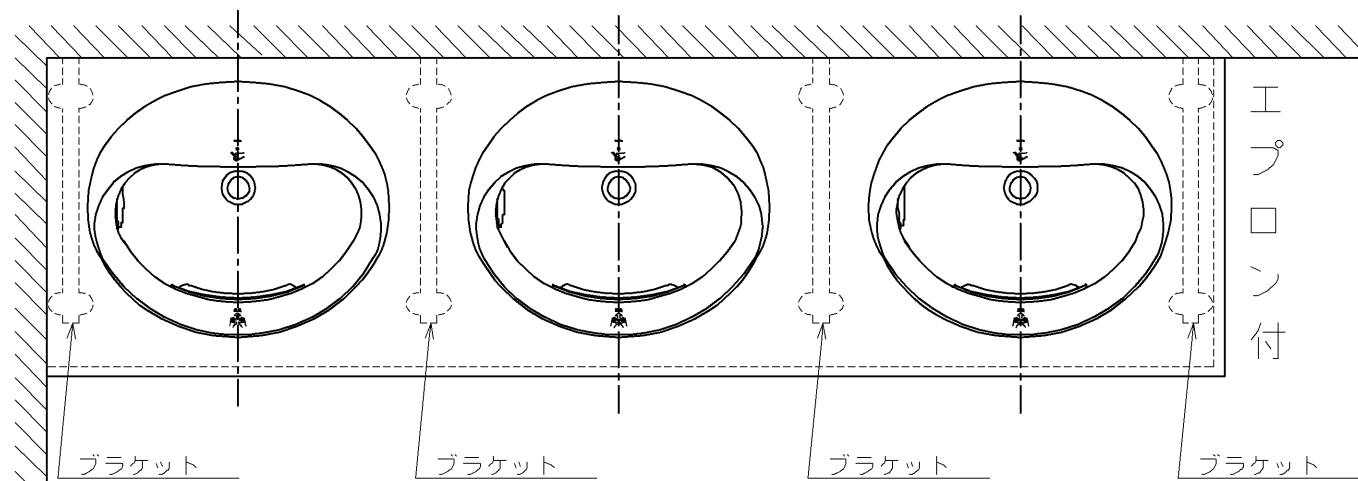
〈※9〉機能部を移動させる際は、メンテナンスのため
止水栓が隠れないよう配置してください。

※ 基本仕様・設置上の注意についてはページ1/3を参照してください。

水道法適合品				単位 mm		名称
TOTO		日付		尺度		自動洗面器オートボウル
製図 谷井	検図 渡大 辺原	21.2.25		1:10		
備考 サーモスタット混合水栓 (吐水・温風)				ページ 2/3		品番 TYL102T

洗面器取付間隔(最小寸法)

※図はブラケット式に自動洗面器のみセットする場合



電気温水器とセットする場合に必要な部材(別途手配)

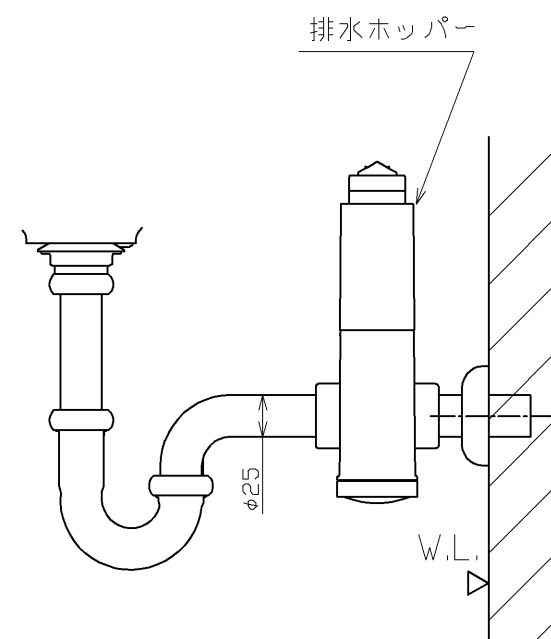
※電気温水器別必要部材一覧

電気温水器種類	固定金具		φ25対応用排水ホッパー
	電気温水器本体へ固定の場合	壁固定の場合	
REW-B	RHE650N	TN57-1R	RHE97H-25
REW-C ^(※10) REW06-E	-	TN57-1R	RHE97H-25

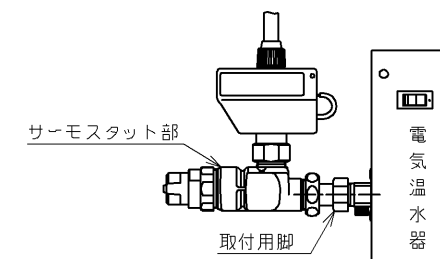
(※10) REW-Cは、横置きのため設置スペースが必要です。

※電気温水器設置に必要な洗面器間隔は、電気温水器のサイズによって異なります。設計施工資料集をご覧ください。

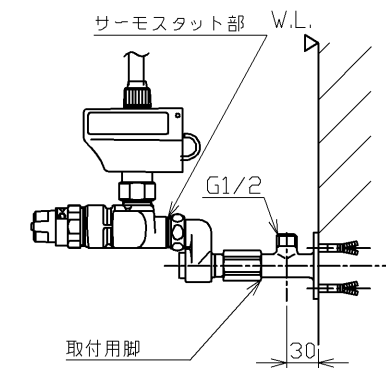
φ25対応用排水ホッパー：RHE97H-25



取付用脚：RHE650N(電気温水器本体固定の場合)
(電気温水器：REW-B)



取付用脚：TN57-1R(壁固定の場合)



電気温水器とセット時の注意

吐水量が少ない場合、サーモスタット部の定流量弁を取り外してください。

吐水量が多い場合は、電気温水器側の止水栓で調整してください。

水道法適合品

TOTO		単位 mm	名称
製図 谷井	検図 渡大 辺原	日付 20.5.28	自動洗面器オートボウル
備考 サーモスタット混合水栓 (吐水・温風)		ページ 3/3	品番 TYL102T